

整理号  
90113377

図面番  
No. 923074

入 図

TEAC		
<div>TEAC</div> <div>MR-10/30</div> <div>カセットデータレコーダ</div> <div>取扱説明書</div> <div>図 出 1991.9.3 TEAC株式会社 図面管理</div>		
REV.	P/N. 10111127-01B	
E.C.N. No.		
承認	..	ティアック株式会社
検図	..	
担当	..	
		図面番号 A
		i 頁 葉中

10010300-01



TEAC

MR-10/80

マニファクチャラ

取 扱 説 明 書

1987. 10. 1

図 庫

マニファクチャラ

A

10010300-01

9088350



MR-10 30 外觀図

## 目 次

1. 概 要	1
2. 特 長	1
3. 操作方法	3
3-1 各部名称、機能	3
3-1-1 カセットホルダー及びコントロール部	3
3-1-2 モード選択及びインジケータパネル ( I )	5
3-1-3 インジケータパネル ( II )	8
3-1-4 メータ及びモニター部	11
3-1-5 記録・再生増巾器	14
3-1-6 DC電源ユニット	16
3-1-7 AC電源ユニット	18
3-1-8 スピーカ及びリモートコネクター	20
3-2 電源の接続	22
3-2-1 直流電源を使用する場合	22
3-2-2 交流電源を使用する場合	22
3-3 カセットテープの装着	23
3-4 予備動作確認	23
3-4-1 自己診断による予備動作確認	23
3-4-2 校正電圧の確認	26
3-4-3 COUNTER STOP	26
3-5 データの記録	27
3-6 データの再生	28
3-7 メモ・アナウンスの記録・再生	30
3-7-1 メモ・アナウンスの記録	30
3-7-2 メモ・アナウンスの再生	30
3-7-3 メモ・アナウンスの記録・再生方式の選択	30



REV.

E.C.N.

No.

承認

検図

担当

ティアック株式会社

図面番号

A

iii 頁

葉中

第 1 頁



第 1 頁

第 2 頁

第 3 頁

第 4 頁

第 5 頁

第 6 頁

第 7 頁

第 8 頁

第 9 頁

第 10 頁

第 11 頁

第 12 頁

第 13 頁

第 14 頁

第 15 頁

第 16 頁

第 17 頁

第 18 頁

第 19 頁

第 20 頁

第 21 頁

第 22 頁

第 23 頁

第 24 頁

第 25 頁

第 26 頁

3-8	ノイズ補償の記録・再生	32
3-8-1	ノイズ補償の記録	32
3-8-2	ノイズ補償の再生	32
3-9	モニター	32
3-9-1	入出力信号モニター	33
3-9-2	校正電圧について	34
3-9-3	バーメータに依るレベルモニター	35
3-10	リモート/ GP-IB	35
3-11	テープトランスポート鉤の動作について	35
3-12	FWD 又は REC FWD 時のリーダーテープ走行速度	36
3-13	誤消去、誤記録の防止方法	37
3-14	テープ走行部のクリーニング	37
3-15	記録、再生ヘッドの消磁	39
4.	仕 様	41
5.	標準付属品・予備品	44
図 1	カセットホルダー及びコントロール	4
図 2	モード選択及びインジケータパネル	7
図 3	インジケータパネル (Ⅱ)	10
図 4	メータ及びモニター部	13
図 5	記録・再生増巾器	15
図 6	DC電源部	17
図 7	AC電源ユニット	19
図 8	スピーカ及びリモートコネクター	21
図 9	カセット挿入方向	23
図 10	位相補正スイッチ	29



REV.  
E.C.N.  
No.

承認

検図

担当

ティアック株式会社

図面番号

A

IV 頁

葉中

25

2-9-1 トラス構造の設計 6-7

26

2-9-2 トラス構造の設計 1-8-2

27

2-9-3 トラス構造の設計 2-9-3

28

2-9-4 トラス構造の設計 2-9-4

29

2-9-5 トラス構造の設計 1-8-2

30

2-9-6 トラス構造の設計 2-9-6

31

2-9-7 トラス構造の設計 2-9-7

32

2-9-8 トラス構造の設計 2-9-8

33

2-9-9 トラス構造の設計 2-9-9

34

2-9-10 トラス構造の設計 2-9-10

35

2-9-11 トラス構造の設計 2-9-11

36

2-9-12 トラス構造の設計 2-9-12

37

2-9-13 トラス構造の設計 2-9-13

38

2-9-14 トラス構造の設計 2-9-14

39

2-9-15 トラス構造の設計 2-9-15

40

2-9-16 トラス構造の設計 2-9-16

41

2-9-17 トラス構造の設計 2-9-17

42

2-9-18 トラス構造の設計 2-9-18

43

2-9-19 トラス構造の設計 2-9-19

44

2-9-20 トラス構造の設計 2-9-20

45

2-9-21 トラス構造の設計 2-9-21

46

2-9-22 トラス構造の設計 2-9-22

47

2-9-23 トラス構造の設計 2-9-23

48

2-9-24 トラス構造の設計 2-9-24

49

2-9-25 トラス構造の設計 2-9-25

50

2-9-26 トラス構造の設計 2-9-26

51

2-9-27 トラス構造の設計 2-9-27

52

2-9-28 トラス構造の設計 2-9-28

53

2-9-29 トラス構造の設計 2-9-29

54

2-9-30 トラス構造の設計 2-9-30

55

2-9-31 トラス構造の設計 2-9-31

56

2-9-32 トラス構造の設計 2-9-32

57

2-9-33 トラス構造の設計 2-9-33

58

2-9-34 トラス構造の設計 2-9-34

59

2-9-35 トラス構造の設計 2-9-35

60

2-9-36 トラス構造の設計 2-9-36

61

2-9-37 トラス構造の設計 2-9-37

62

2-9-38 トラス構造の設計 2-9-38

63

2-9-39 トラス構造の設計 2-9-39

64

2-9-40 トラス構造の設計 2-9-40

65

2-9-41 トラス構造の設計 2-9-41

66

2-9-42 トラス構造の設計 2-9-42

67

2-9-43 トラス構造の設計 2-9-43

68

2-9-44 トラス構造の設計 2-9-44

69

2-9-45 トラス構造の設計 2-9-45

70

2-9-46 トラス構造の設計 2-9-46

71

2-9-47 トラス構造の設計 2-9-47

72

2-9-48 トラス構造の設計 2-9-48

73

2-9-49 トラス構造の設計 2-9-49

74

2-9-50 トラス構造の設計 2-9-50

75

2-9-51 トラス構造の設計 2-9-51

76

2-9-52 トラス構造の設計 2-9-52

77

2-9-53 トラス構造の設計 2-9-53

78

2-9-54 トラス構造の設計 2-9-54

79

2-9-55 トラス構造の設計 2-9-55

80

2-9-56 トラス構造の設計 2-9-56

81

2-9-57 トラス構造の設計 2-9-57

82

2-9-58 トラス構造の設計 2-9-58

83

2-9-59 トラス構造の設計 2-9-59

84

2-9-60 トラス構造の設計 2-9-60

85

2-9-61 トラス構造の設計 2-9-61

86

2-9-62 トラス構造の設計 2-9-62

87

2-9-63 トラス構造の設計 2-9-63

88

2-9-64 トラス構造の設計 2-9-64

89

2-9-65 トラス構造の設計 2-9-65

90

2-9-66 トラス構造の設計 2-9-66

91

2-9-67 トラス構造の設計 2-9-67

92

2-9-68 トラス構造の設計 2-9-68

93

2-9-69 トラス構造の設計 2-9-69

94

2-9-70 トラス構造の設計 2-9-70

95

2-9-71 トラス構造の設計 2-9-71

96

2-9-72 トラス構造の設計 2-9-72

97

2-9-73 トラス構造の設計 2-9-73

98

2-9-74 トラス構造の設計 2-9-74

99

2-9-75 トラス構造の設計 2-9-75

100

2-9-76 トラス構造の設計 2-9-76

101

2-9-77 トラス構造の設計 2-9-77

102

2-9-78 トラス構造の設計 2-9-78

103

2-9-79 トラス構造の設計 2-9-79

104

2-9-80 トラス構造の設計 2-9-80

105

2-9-81 トラス構造の設計 2-9-81

106

2-9-82 トラス構造の設計 2-9-82

107

2-9-83 トラス構造の設計 2-9-83

108

2-9-84 トラス構造の設計 2-9-84

109

2-9-85 トラス構造の設計 2-9-85

110

2-9-86 トラス構造の設計 2-9-86

111

2-9-87 トラス構造の設計 2-9-87

112

2-9-88 トラス構造の設計 2-9-88

113

2-9-89 トラス構造の設計 2-9-89

114

2-9-90 トラス構造の設計 2-9-90

115

2-9-91 トラス構造の設計 2-9-91

116

2-9-92 トラス構造の設計 2-9-92

117

2-9-93 トラス構造の設計 2-9-93

118

2-9-94 トラス構造の設計 2-9-94

119

2-9-95 トラス構造の設計 2-9-95

120

2-9-96 トラス構造の設計 2-9-96

121

2-9-97 トラス構造の設計 2-9-97

122

2-9-98 トラス構造の設計 2-9-98

123

2-9-99 トラス構造の設計 2-9-99

124

2-9-100 トラス構造の設計 2-9-100

125

2-9-101 トラス構造の設計 2-9-101

126

2-9-102 トラス構造の設計 2-9-102

127

2-9-103 トラス構造の設計 2-9-103

128

2-9-104 トラス構造の設計 2-9-104

129

2-9-105 トラス構造の設計 2-9-105

130

2-9-106 トラス構造の設計 2-9-106

131

2-9-107 トラス構造の設計 2-9-107

132

2-9-108 トラス構造の設計 2-9-108

133

2-9-109 トラス構造の設計 2-9-109

134

2-9-110 トラス構造の設計 2-9-110

135

2-9-111 トラス構造の設計 2-9-111

136

2-9-112 トラス構造の設計 2-9-112

137

2-9-113 トラス構造の設計 2-9-113

138

2-9-114 トラス構造の設計 2-9-114

139

2-9-115 トラス構造の設計 2-9-115

140

2-9-116 トラス構造の設計 2-9-116

141

2-9-117 トラス構造の設計 2-9-117

142

2-9-118 トラス構造の設計 2-9-118

143

2-9-119 トラス構造の設計 2-9-119

144

2-9-120 トラス構造の設計 2-9-120

145

2-9-121 トラス構造の設計 2-9-121

146

2-9-122 トラス構造の設計 2-9-122

147

2-9-123 トラス構造の設計 2-9-123

148

2-9-124 トラス構造の設計 2-9-124

149

2-9-125 トラス構造の設計 2-9-125

150

2-9-126 トラス構造の設計 2-9-126

151

2-9-127 トラス構造の設計 2-9-127

152

2-9-128 トラス構造の設計 2-9-128

153

2-9-129 トラス構造の設計 2-9-129

154

2-9-130 トラス構造の設計 2-9-130

155

2-9-131 トラス構造の設計 2-9-131

156

2-9-132 トラス構造の設計 2-9-132

157

2-9-133 トラス構造の設計 2-9-133

158

2-9-134 トラス構造の設計 2-9-134

159

2-9-135 トラス構造の設計 2-9-135

160

2-9-136 トラス構造の設計 2-9-136

161

2-9-137 トラス構造の設計 2-9-137

162

2-9-138 トラス構造の設計 2-9-138

163

2-9-139 トラス構造の設計 2-9-139

164

2-9-140 トラス構造の設計 2-9-140

165

2-9-141 トラス構造の設計 2-9-141

166

2-9-142 トラス構造の設計 2-9-142

167

2-9-143 トラス構造の設計 2-9-143

168

2-9-144 トラス構造の設計 2-9-144

169

2-9-145 トラス構造の設計 2-9-145

170

2-9-146 トラス構造の設計 2-9-146

171

2-9-147 トラス構造の設計 2-9-1

TEAC

- 図 11 メモ・アナウンスの記録・再生方式の選択スイッチ 31
- 図 12 バルブ表示レベル 35
- 図 13 カセットホルダ蓋の取り外し 38
- 図 14 システムスイッチレバー 38
- 図 15 清掃部 39



付 図 1 MR-30 外観図

付 図 2 MR-10 外観図

REV.

E.C.N.

No.

承認

検図

担当

..

..

..

ティアック株式会社

図面番号

A

V 頁

葉中

10010300-01

9088353

整理号

書き直し変更 No. 923074

入 図

図 11 子入・ウサギ・55の型式別用トット

図 12 ハーモニー・モーター・ポンプ

図 13 水ポンプ・モーター・ポンプ・ポンプ

図 14 ハーモニー・モーター・ポンプ

図 15 ポンプ

図 16 1-10 型式別用トット

図 17 1-10 型式別用トット



社会福祉財団

社会福祉財団

A

## 1. 概要

MR-10 / 30 型カセットデータレコードは、4 チャンネル / 7 チャンネルのアナログ信号をコンパクトカセットテープを介し、記録・再生するためのカセット型データレコードです。

本データレコードはマイクロコンピュータを採用し、自己診断機能を含め種々の制御を行っていますので屋内・屋外を問わず広い分野で信頼性の高い計測データの記録・再生することができます。

さらに以下の通りテープ上の互換性を有していますので、これらのデータレコードの特長を生かした御使用方法にて記録、又は再生を行うことにより効率良くデータの解析・処理を行うことができます。

MR-10 型	↔ R-80 FM WIDE GI 仕様
MR-10 FM INTER BAND 仕様	↔ R-80 型、R-60 型、R-G1 型
MR-30 型	↔ R-81 型、R-71 型

## 2. 特長

- 4トラック4チャンネル(MR-10)、7トラック7チャンネル(MR-30)のカセットデータレコードです。
- テープ速度は 38 cm/sec, 19 cm/sec, 9.5 cm/sec, 4.8 cm/sec, 2.4 cm/sec, 1.2 cm/secの 6速有しています。
- 多機能・小型・軽量化を計るためにマイクロコンピュータを採用しています。
- データレコード正常動作確認のために自己診断機能が用意されています。
- 記録・再生モニターを確実にを行うために、指針式メータとバーメータが内蔵されています。
- カセットテープの任意の場所で停止するカウンターサーチストップ機能が用意されています。
- コントロール系は操作の容易な押釦スイッチに統一されています。
- モニターするチャンネルは各チャンネル毎に LED を点灯指示します。

REV.

ECN.  
No.

承認

検図

担当

ティアック株式会社

図面番号

A

1 頁

葉中



9088355  
 理 号  
 庫 番

TEAC		

- AC 90 V ~ 130 V, DC 11 V ~ 30 V の 2 種の電源が用意されています。
- テープカウンターは電子式カウンターですので精度の高い計数が出来ます。
- 直流電源電圧の低下を示す低電圧検出アラーム機能が用意されています。
- 音声記録インジケータが用意されていますので音声の記録が確実に行われます。
- GP-1B 機能（オプション）が内蔵されます。

REV.				
E.C.N. No				
承認		・ ・	ティアック株式会社	図面番号  A
検図		・ ・		
担当		・ ・		
				2 頁 葉中

## 3. 操作方法

## 3-1 各部名称, 機能

## 3-1-1 カセットホルダー及びコントロール部 (図1)

名 称	形 式	機 能
1 カセットホルダー		カセットテープの装着部です。⑨EJECT 釦を押す事に依り前面に開きます。
② POWER	波型スイッチ (LED 付)	電源スイッチです。ON (上方に倒す) すると LED が点灯し装置に通電され OFF (下方に倒す) すると LED が消灯し電源が切れます。電源電圧 (DC) が規定レベル以下の場合には LED が点滅します。
③ REW (REWIND)	押し釦スイッチ 及び LED	スイッチを押すと LED が点灯しカセットテープを高速で巻き取ります。
④ F・FWD (FAST FORWARD)	押し釦スイッチ 及び LED	スイッチを押すと LED が点灯しカセットテープは高速で早送り走行します。
⑤ FWD	押し釦スイッチ 及び LED	スイッチを押すと LED が点灯しカセットテープは順方向に走行します。
⑥ STOP	押し釦スイッチ 及び LED	スイッチを押すと全ての動作は停止します。停止した時及び POWER 投入時は LED が点灯します。
⑦ REC	押し釦スイッチ 及び LED	⑤ FWD スイッチと同時に押すことにより LED が点灯し記録状態になります。
⑧ CNT STOP (COUNTER STOP)	押し釦スイッチ 及び LED	スイッチを押すと全ての走行動作に於て ④ CUONTER スイッチにて設定したカウンター値に達すると停止します。
⑨ EJECT	押し釦スイッチ	スイッチを押すと ① カセットホルダーのカバーが表面に開きます。

REV.  
E.C.N.  
No.

承認

検図

担当

ティアック株式会社

図面番号

A

3 頁

葉中

10010300-01

9088356

型 号  
規 準

替り直し変更 No. 923074

入 図



TEAC

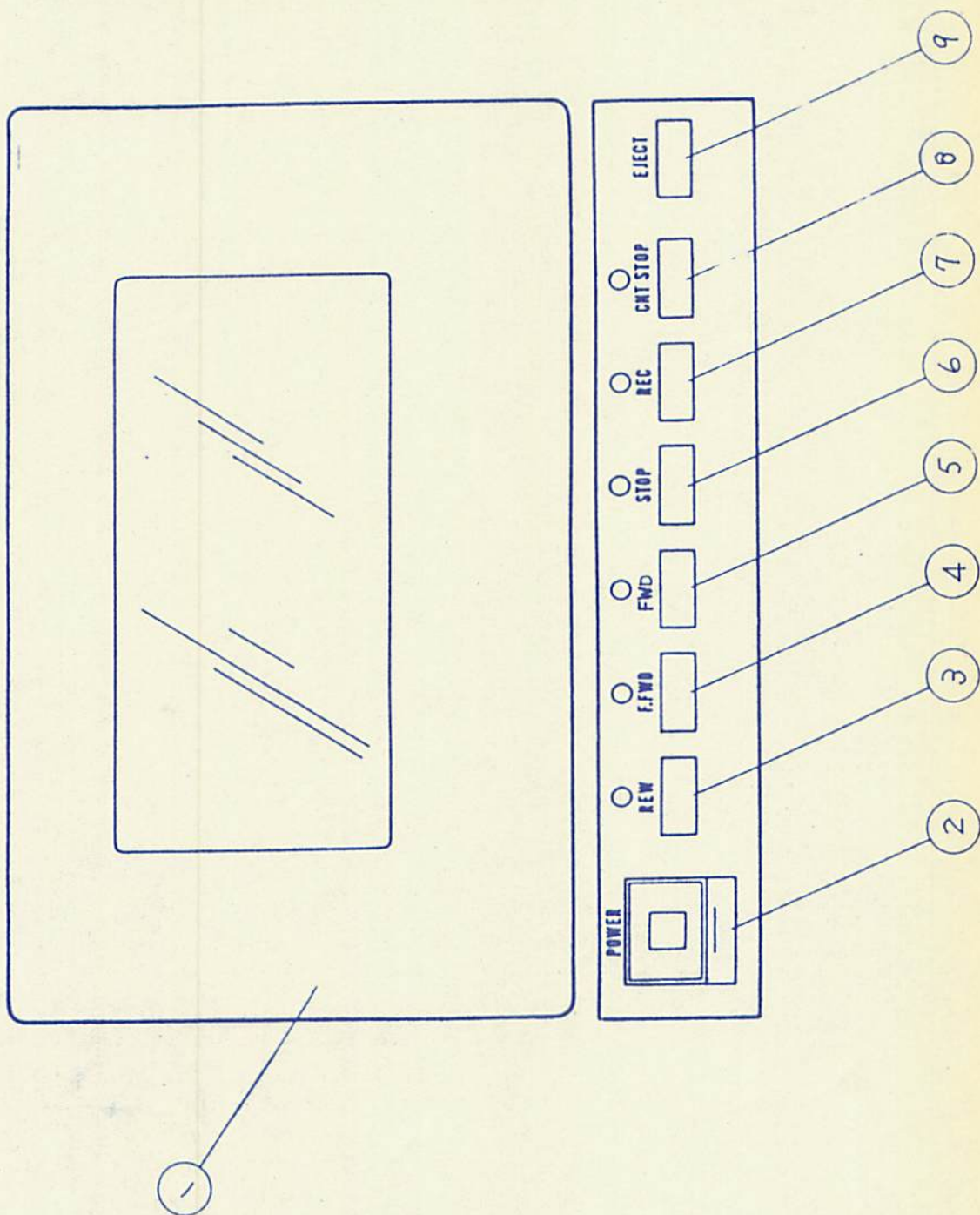


図 - 1 カセットホルダー及びコントロール

REV.	
ECN.	
No.	
承認	..
検図	..
担当	..

ティアック株式会社

図面番号

A

4 頁

葉中

## 3-1-2 モード選択及びインジケータパネル (1) (図-2)

名 称	形 式	機 能
⑩ 1.2	押し釦スイッチ 及び LED	スイッチを押すと LED が点灯しテープ速度は 1.2 cm/sec に設定されます。
⑪ 2.4	押し釦スイッチ 及び LED	スイッチを押すと LED が点灯しテープ速度は 2.4 cm/sec に設定されます。
⑫ 4.8	押し釦スイッチ 及び LED	スイッチを押すと LED が点灯しテープ速度は 4.8 cm/sec に設定されます。
⑬ 9.5	押し釦スイッチ 及び LED	スイッチを押すと LED が点灯しテープ速度は 9.5 cm/sec に設定されます。
⑭ 19	押し釦スイッチ 及び LED	スイッチを押すと LED が点灯しテープ速度は 19 cm/sec に設定されます。
⑮ 38	押し釦スイッチ 及び LED	スイッチを押すと LED が点灯しテープ速度は 38 cm/sec に設定されます。
⑯ CH 4 ( CH 3 ) DATA / COMP	スライド スイッチ	MR-30 の場合には第 4 チャンネル, MR-10 の場合には第 3 チャンネルがこのスイッチで選ばれた機能になります。 DATA : 4 CH ( 3 CH ) はデータ専用チャンネルになります。 COMP : 4 CH ( 3 CH ) はノイズ補償チャンネルになります。
⑰ CH 7 ( CH 4 ) DATA/MEMO	スライド スイッチ	MR-30 の場合 7 CH, MR-10 の場合 4 CH がこのスイッチで選ばれた機能になります。 DATA : 7 CH ( 4 CH ) はデータ専用チャンネルになります。 MEMO : 7 CH ( 4 CH ) は音声メモ信号チャンネルになります。

REV.

E.C.N.

No.

承認

検図

担当

ティアック株式会社

図面番号

A

5 頁

葉中

3-1-2 テーブル型LED照明器具の仕様 (1) (2) (3)

品名	仕様	寸法	重量
① LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
② LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
③ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
④ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
⑤ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
⑥ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
⑦ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
⑧ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
⑨ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
⑩ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
⑪ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
⑫ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
⑬ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
⑭ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
⑮ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
⑯ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
⑰ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
⑱ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
⑲ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
⑳ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㉑ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㉒ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㉓ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㉔ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㉕ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㉖ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㉗ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㉘ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㉙ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㉚ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㉛ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㉜ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㉝ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㉞ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㉟ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㊱ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㊲ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㊳ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㊴ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㊵ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㊶ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㊷ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㊸ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㊹ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㊺ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㊻ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㊼ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㊽ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㊾ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2
㊿ LED照明器具	LED照明器具	1.2	1.2



名 称	形 式	機 能
⑮ ERASE ON / OFF	スライド スイッチ	記録状態の時、消去ヘッドの機能を ON / OFF します。 ON : 記録に先立ち全チャネルの消去を行 います。 OFF : 消去動作を行いません。
⑰ CH SELECTOR	押し釦スイッチ	モニターチャネルの選択を行います。 押す 度にモニターチャネルは 1 CH から順次選択 されます。
⑳ CAL	LED	校正電圧出力モードにある時 ( ㉑ - 100 % ㉒ 0 ( V ) ㉓ + 100 % ㉔ AC ( 0 db ) が 押された時 ) 点灯します。 ㉕ OFF スイッチが押された時消灯し校正電 圧出力モードが解除されます。
㉑ - 100 %	押し釦スイッチ	DC の場合有効です。 スイッチを押すと ㉒ CAL LED が点灯し各入力感度に対し - 100 % の校正電圧が出力されます。
㉒ 0 ( V )	押し釦スイッチ	DC の場合 0 % , AC の場合 0 V の校正電 圧が出力されます。
㉓ + 100 %	押し釦スイッチ	DC の場合有効です。 スイッチを押すと ㉒ CAL LED が点灯し各入力感度に対し + 100 % の校正電圧が出力されます。
㉔ AC ( 0 db )	押し釦スイッチ	AC の場合に有効です。 各入力感度に対して 0 db の校正電圧が出力されます。
㉕ OFF	押し釦スイッチ	スイッチを押すと ㉒ CAL の LED が消灯し 校正出力モードは解除されます。

REV.  
E.C.N.  
No.承認  
検図  
担当

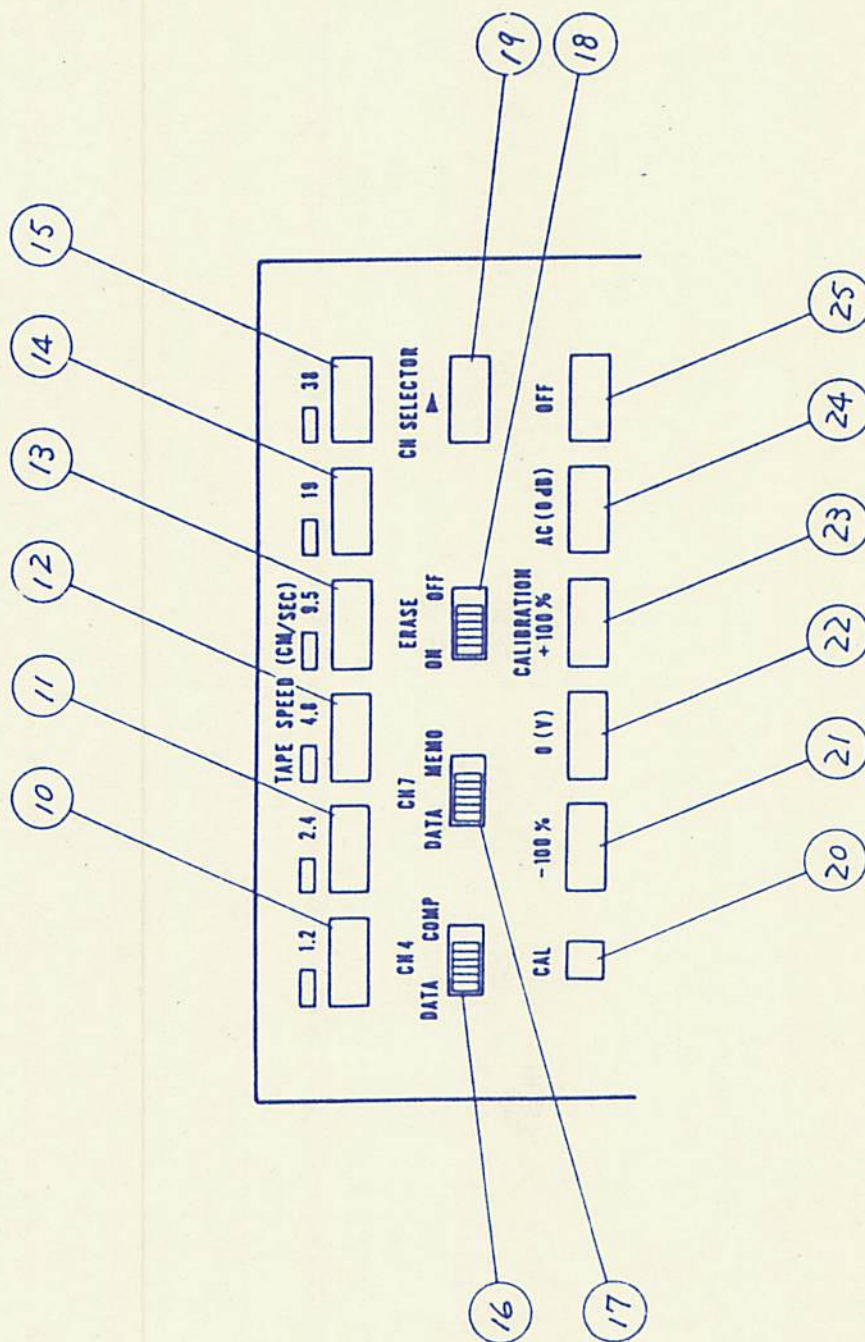
ティアック株式会社

図面番号

A

6 頁

葉中



☒ - 2 モード選択及びインジケータパネル

REV.					
E.C.N. No					
承認		・ ・	ティアック株式会社	図面番号	7 頁
検図		・ ・		A	葉中
担当		・ ・			

## 3-1-3 インジケータパネル (II) (図-3)

名 称	形 式	機 能
②⑥ SELF TEST 及び オーバード表示 (130% レベル表示)	LED	自己診断結果及びオーバードの表示を行います。各表示ランプは下記の意味を有します。 P: 電源に異常のあった場合に点灯します。 S: サーボ回路に異常のあった場合点灯します。 E: 消去回路に異常のあった場合点灯します H: ヘッドの汚れ等によりヘッド出力に異常があった場合に点灯します。 1~7(4): 自己診断の結果記録・再生増巾器に異常のあった場合に点灯します。それ以外の場合には信号レベルが約130%を越えた場合に点灯します。
②⑦ TEST	押し釦スイッチ 及び LED	スイッチを押すと LED が点灯し装置の自己診断を行います。診断完了後結果を ②⑥ で表示すると共に LED を点滅します。再度押す事に依り点滅の LED は消灯し自己診断を完了します。 注意) 自己診断中は他の動作コントロールは一切出来ません。
②⑧ TAPE COUNTER SET	押し釦スイッチ	③① テープカウンタ設定スイッチで設定した値にテープカウンタを設定するスイッチです。押すことに依りカウンタ値が設定されます。

REV.

E.C.N.  
No.

承認

検図

担当

ティアック株式会社

図面番号

A

8 頁

葉中



名 称	形 式	機 能
②⑨ TAPE COUNTER RESET	押し釦スイッチ	テープカウンタ-値を「000」にリセットするスイッチです。押す事に依りテープカウンタ-値は「000」になります。
③⑩ TAPE COUNTER 表示	LED 3桁	テープカウンタ-値を表示する LED です。
③⑪ テープカウンタ- 設定スイッチ	サミール スイッチ ( 3 桁 )	任意のテープカウンタ-値を設定するスイッチです。 カウンタ-ストップモードの場合にはこのスイッチで設定した値にて全てのコントロール動作は停止し STOP モードになります。

REV.

ECN.  
No.

承認

検図

担当

ティアック株式会社

図面番号

A

9 頁

葉中

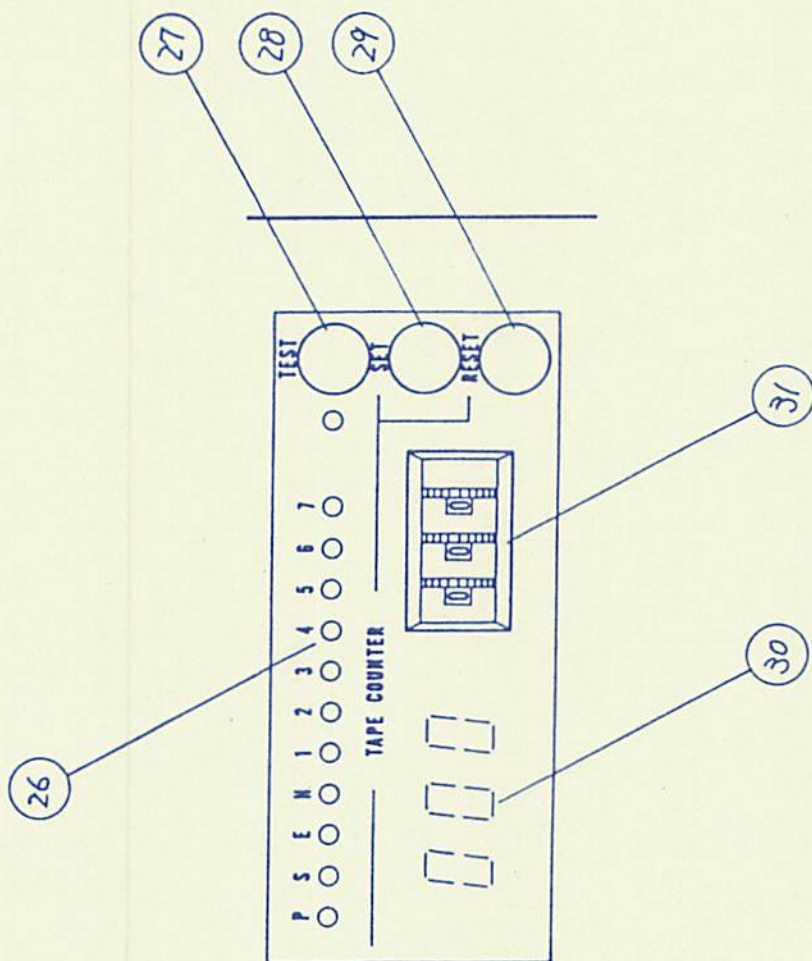


図 - 3 インジケータパネル ( II )

REV.	
ECN.	
承認	..
検図	..
担当	..

ティアック株式会社

図面番号

A

10 頁

葉中

## 3-1-4 メータ及びモニター部 (図-4)

名 称	形 式	機 能
③② パーメータ	LED	各チャネルの入出力レベルを全チャネル同時にモニターするパーメータです。 レベルが 150 % を越えると最上位の LED が大きく点灯します。
③③ レベルメータ	エッジワイズ メータ	①⑨ CH SELECTOR スイッチで選択されたチャネルのレベルをモニターするメータです。 1) 入出力信号が AC ( ③④ メータスイッチ= AC ) の場合中央が 0 になり信号の大きさに応じて右側に振れます。 メータ指示は平均値です。 2) 入出力信号が DC ( ③④ メータスイッチ= DC ) の場合中央が 0 になり、信号が + の場合右側に信号が - の場合左側に振れます。
③④ AC / DC (メータスイッチ)	スライド スイッチ	③③ レベルメータの指示の選択を行います。
③⑤ SOURCE / OUT	スライド スイッチ 及び LED	③③ レベルメータ、③⑨ モニター端子から出力される信号を選択します。OUT を選択した場合 LED が点灯します。 1) STOP 時 SOURCE : 入力信号が出力されます。 ( AMP TO AMP ) OUT : 入力信号が最終出力信号 ( OUT PUT BNC 出力信号 ) 形態にて出力されます。 2) REC FWD 時 SOURCE : 入力信号が出力されます。 ( AMP TO AMP ) OUT : 入力信号が最終出力信号形態

REV.

E.C.N.  
No.

承認

検図

担当

ティアック株式会社

図面番号

A

11 頁

葉中